



鳥取県智頭町	
発信日	令和3年9月22日
担当課	企画課
担当者	岡本 康誠
連絡先	0858-75-4112

報道関係者各位

**多世代のつながり促進にコミュニティ通貨「まちのコイン」を10月1日から本導入します。**

智頭町は、長年に亘る住民自治の推進が評価され令和元年7月にSDGs未来都市に選定されました。しかしながら、人口減少による人材不足や後継者不足など持続可能なまちづくりに向けて課題が山積しています。

これらの課題を解決するための手段として、智頭町では令和2年度に株式会社カヤックが開発したコミュニティ通貨「まちのコイン」を使った実証実験をおこなったところですが、このたび本導入する運びとなりました。

本導入により、持続可能なまちづくりのために町内外の多世代でのつながりを強化し世代交代ではなく世代融合を目指します。

開始時期：令和3年10月1日(金)

利用場所：町内21スポット ※9月21日時点、随時追加予定

- ・矢部商店 ・HuntsKitchen ・まんぷく食堂 えん ・ちえの森ちづ図書館
- ・智頭町食生活改善推進員協議会 ・森のガレージキノビ ・中西文具店
- ・智頭ノ森ノ学び舎 (TAMARIBA) ・百人委員会健康部会 ・石谷家住宅
- ・智頭まちゼミ ・智頭町森林セラピー推進協議会 ・智頭町民泊協議会
- ・(一社)智頭町観光協会 ・フレッシュベーカーリー夢屋 ・オグラ写真館
- ・いざなぎ振興協議会 ・土師地区振興協議会 ・山形地区振興協議会
- ・富沢地区振興協議会 ・智頭町役場

事業内容：町内のスポットと呼ばれる事業者、団体などと町民の方たちが関わる際のやりとりに「まちのコイン」を使用します。「まちのコイン」は、使えば使うほど、人と人がつながり仲良くなるためのサービスです。

また、以下のとおりティザーサイトを公開しております。

<https://coin.machino.co/regions/chizu>